

## 25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 日本大学病院 （ 東京都 ）

研修プログラムの名称： 医師臨床研修プログラム 日本大学病院 2025

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
日本大学病院	30182	基幹型	東京都	2599.5時間	宿直1回/週・日直1回/月を上限とする。宿日直許可あり。	平均152時間 研修医数17名	適用 申請中 申請予定
日本大学医学部附属板橋病院	30222	協力型	東京都	431.5時間	月1～3回救急宿日直あり。宿日直許可あり。	平均25時間 研修医数17名	適用 申請中 申請予定
大森赤十字病院	30192	協力型	東京都	10時間	宿日直なし。	平均5時間 研修医数2名	適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。

研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

記載例

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： A病院 ( X県 )

研修プログラムの名称 ○○研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
A病院	000001	基幹型	X県	1600時間	月1・2回 宿日直許可なし	約1700時間 対象となる臨床研修医 35名(2021年度)	申請予定
ア病院	000002	協力型	X県	1100時間	月1～3回 宿日直許可なし	約1050時間 対象となる臨床研修医 5名うち1名は3ヶ月 の研修休止あり(2021 年度)	申請予定
イ病院	000003	協力型	X県	1500時間	夜間の勤務が週1回 (救急科研修を目的としているため)	約1580時間 対象となる臨床研修医 2名(2021年度)	申請予定
ウ病院	000004	協力型	Y県	100時間	臨床研修医の当直・日直なし	臨床研修医の受入がな いため実績値なし	
エ病院	000005	協力型	Z県	1200時間	月1・2回○○科と△△科のみ宿日直許可 あり	約1300時間 対象となる臨床研修医 2名(2021年度)	申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。

研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。